

# 学びに誇りをもち、つながりあって力強く生きる児童の育成

まわりと心を通わす子   しんけんに学ぶ子   じぶんから動き出す子  
—みずから考え みずから動く—

## 子ども未来創造フェスティバル

『未来の創造』『誇れる能美市』

～ふるさとを創る ひと・もの・こと～

をテーマに、今年度より4つの部門で審査が行われました。中央小からは18名が優秀賞を受賞し、校内で表彰式を行いました。入賞作品の動画や画像は、

11月にオンラインで紹介されました。また、入賞者・作品名については、後日学年だよりでお知らせします。



入賞者の皆さん

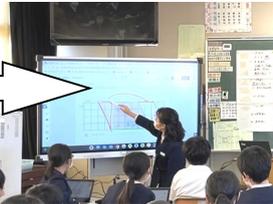


出品された作品の数々

## GIGA スクール情報



各自の考えが大型電子黒板に映し出されます。それを使って発表するので、とてもわかりやすい！



学校保健委員会は校内リモートで行いました。保護者の方にはQRコードからアンケートに入力していただきました。



## あたたかい心と言葉を伝え合おう



後期児童会の取組として、「えがおいっぱいタイム」がありました。全校でいじめや差別について考え、学年や男女関係なく友達の思いやる心をもとうと、運営委員がリモートで呼びかけました。

また、友達のよいところを見つけ、カードに書く「あったかツリー」も企画され、友達へのあたたかなメッセージが学年ごとに掲示されました。

### あったかツリーのカードより

1年生

いつも元気におはようといってくれてありがとう。

2年生

やさしくて心があたたかい〇〇さんが大好きです。

3年生

算数で説明と図がいちしてすごいわ。

4年生

昼休みにいっぱい遊んでくれてありがとう。

5年生

〇〇さんはいつも笑顔で周りの雰囲気明るくしてくれる。私もまねしたいと思います。

6年生

失敗したとき、「失敗してないよ」と、明るく・やさしくいってくれてありがとう。

人は人とのつながりの中で生きていて、心と心をつなげるために言葉が使われます。けれども言葉は時として言刃にもなります。いじめはいけないことは誰でも知っていますが、いじめや差別は様々な場面で生じます。自分と同じように友達の心と体、物も大切にしなければならないこと、困った時にはSOSを出すことを学校では繰り返し繰り返し伝えていきます。

あたたかな心をあたたかな言葉で伝える環境や関係づくりが子ども達の成長には欠かせません。読み聞かせをしたり、お正月の準備を一緒にしたり・・・冬休みは、ご家族であたたかな心を通わせるかけがえのない期間になることと思います。皆様、よいお年をお迎えください。(文責:中野孝子)

学校だよりは辰口中央小HPにも掲載しています。